

年末年始、春節期間中の水際防疫対策強化

- ◆世界各地でアフリカ豚熱、豚熱、口蹄疫及び鳥インフルエンザの発生が継続しており、家畜伝染病を取り巻く情勢が危急に迫っています。
- ◆年末年始、春節(2021/2/11~2/17)にかけて人の往来の増加が見込まれること、今後も渡り鳥が飛来、滞在するシーズンが続くことから引き続き緊張感を持って防疫対策にあたることが重要です。
- ◆国内、府内及び個々の農場への家畜伝染病の侵入防止のため、引き続き飼養衛生管理基準遵守の徹底をお願いします。



- ◆家畜伝染病の発生地域への渡航は可能な限り自粛してください。
- ◆万一、海外へ渡航する際は畜産関連施設への立入りは自粛願います。畜産関連施設へ立入ったり現地で動物に接触した場合には衣服や靴底に家畜伝染病の病原体が付着するおそれがあります。土の付着した靴を収納して持ち帰る場合でも同様のことが言えます。
日本に到着後、直ちに動物検疫所カウンターへお立ち寄りください。
- ◆また、海外に旅行された際には、帰国後1週間は衛生管理区域に立入ること無く衣服や靴等の交換、車両等の消毒を適切に行い、農場内への家畜伝染病の病原体を持ち込まないよう徹底してください。